

日本学生科学賞岡山県審査で岡山県教育長賞を受賞

平成 29 年 11 月 4 日（土）に第 61 回日本学生科学賞岡山県審査表彰式が岡山国際交流センターであり、3 年理数科「無機イオン吸着剤の研究」が県教育長賞を受賞しました。同研究は中央審査に進出します。また同じく 3 年理数科の「セイトカアワダチソウのアレロパシー効果」、「二種の熱量計の製作と熱を伴う現象の追跡」、「鉄バクテリアが産出する酸化鉄の光触媒作用の研究」がそれぞれ奨励賞を受賞しました。



宇宙エレベーターロボット競技会全国大会 8 位

平成 29 年 11 月 5 日（日）に、神奈川大学で開催された「宇宙エレベーターロボット競技会全国大会」に科学部（2 年生チーム）の生徒が出場しました。彼らは、9 月に開催された同競技会の関西大会にも出場しており、その大会での経験を活かして新たなエレベーターロボットを製作して、今回の競技会に挑みました。問題点を見つけ改善策を講じるといったことを幾度も繰り返すことはとても大変でしたが、8 位という好成績を収めることができました。

～生徒の感想～

9 月に出場した「宇宙エレベーターロボット競技会関西大会」で優勝できたことで、今度は全国大会で競い合いたいと思い全国大会へ出場しました。

私たちの活動を見守ってくださった先生方や、参加させてくれた家族のおかげで、今まで私たちが積み重ねてきた努力が結実しました。



国際理解シンポジウムを開催

平成29年11月9日(木)7時間目の時間に、本校体育館にて国際理解シンポジウムを開催しました。講師として在日スロヴァキア共和国大使館のダニエル・オントゥコー等書記官が来てくださり、「欧州連合の活躍とスロヴァキア共和国」と題したお話をしていただきました。EUの世界での役割や、日本との関係など詳しく説明いただき、国際理解への興味を深めることができました。



青少年のための科学の祭典2017倉敷大会でボランティア活動

平成29年11月11日(土)に、ライフパーク倉敷で開催された「青少年のための科学の祭典2017倉敷大会」で、7名の生徒がボランティア活動を行いました。今回の活動では、「フィルムケースオカリナをつくろう」という実験ブースで来場した小学生のサポートを行いました。



サイエンスチャレンジ岡山2017 総合3位

平成29年11月18日(土)にきびじアリーナにて開催された「サイエンスチャレンジ岡山2017」に理数科2年生15名(2チーム)で出場しました。この大会では、筆記競技と3つの実技競技(化学・物理分野、生物・地学分野、工学分野)が行われます。2チームは実技競技(化学・物理分野)でそれぞれが1位、2位の成績を収めることができ、1チームが総合成績で3位となりました。

～生徒の感想～

サイエンスチャレンジに行ってみて想像と異なったことが2点。1点は学校での準備段階から面白いということです。“ものづくり”という部門では、放課後にメンバーと協力しながら割り箸と輪ゴムを使って輪ゴム銃や車を作りました。もう1点は大会がとても明るい雰囲気だったということです。司会の人が雪ダルマの仮装をしていました。ゲーム感覚で楽しめる良い大会でした。

